

別紙 陸前高田市復興まちづくり検討基礎調査業務 評価基準

評価項目	評価の着眼点		判断基準	評価点		
企業評価	成果の確実性	平成17年度以降に地方公共団体におけるまちづくり計画策定（改定を含む）業務の受注実績	次の順位で評価する。 ① 同種業務の受注実績を有する。 ② 類似業務の受注実績を有する。 ※ ①②のいずれにも該当しない場合、失格とする。	① 5 ② 3		
配置予定技術者の評価	管理技術者	資格要件	技術者資格、その技術者資格、その専門分野の内容	次の順位で評価する。 ① 技術士（総合技術監理部門、建設部門） ② RCCM（都市計画及び地方計画） ※ ①②のいずれにも該当しない場合、失格とする。	① 5 ② 3	
		専門技術力	業務執行技術力	同種実績の内容	次の順位で評価する。 ① 同種業務に従事した実績がある。 ② 類似業務に従事した実績がある。 ③ ①②のいずれにも該当しない場合評価しない。	① 5 ② 3
		地域精通度	平成17年度以降に東日本大震災復興特別区域法の対象地域のうち津波浸水区域がある市町村での業務経験を有する。	次の順位で評価する。 ① 平成17年度以降に東日本大震災復興特別区域法の対象地域のうち津波浸水区域がある東北管内の市町村で同種又は類似業務の経験がある。 ② 平成17年度以降に東日本大震災復興特別区域法の対象地域のうち津波浸水区域がある東北管内以外の市町村で同種又は類似業務の経験がある。 ③ ①②のいずれにも該当しない場合評価しない。	① 5 ② 3	
	照査技術者	資格要件	技術者資格、その技術者資格、その専門分野の内容	次の順位で評価する。 ① 技術士（総合技術監理部門、建設部門） ② RCCM（都市計画及び地方計画） ③ ①②のいずれにも該当しない場合は評価しない。	① 5 ② 3	
		専門技術力	業務執行技術力	同種実績の内容	次の順位で評価する。 ① 同種業務に従事した実績がある。 ② 類似業務に従事した実績がある。 ③ ①②のいずれにも該当しない場合は評価しない。	① 5 ② 3
	担当技術者	資格要件	技術者資格、その技術者資格、その専門分野の内容	次の順位で評価する。 ① 技術士（総合技術監理部門、建設部門） ② RCCM（都市計画及び地方計画） ③ ①②のいずれにも該当しない場合評価しない。	① 5 ② 3	
		専門技術力	業務執行技術力	同種実績の内容	次の順位で評価する。 ① 同種業務に従事した実績がある。 ② 類似業務に従事した実績がある。 ③ ①②のいずれにも該当しない場合評価しない。	① 5 ② 3
	業務理解度・実施フロー・工程計画	実施方針		目的、条件及び内容の理解度が高い場合に優位に評価する。	10(※)	
		実施フロー		業務実施手順を示す実施フローの妥当性が高い場合に優位に評価する。	10(※)	
		工程計画		業務量の把握状況を示す工程計画の妥当性が高い場合に優位に評価する。	5(※)	
技術提案	的確性、実現性		○ 地形、環境、地域特性などの与条件との整合性が高い場合に優位に評価する。 ○ 着眼点、問題点等が適切かつ論理的に整理されており、本業務を遂行するにあたって有効性が高い場合に優位に評価する。 ○ 提案内容に説得力がある場合に優位に評価する。	30(※)		
ヒアリング	コミュニケーション力、実現性		説明が明瞭であり、質疑応答が適切で、技術提案の実現性が高い場合優位に評価する。	30(※)		
参考見積り	業務コストの妥当性		(任意様式) 評価に考慮しないが、参考見積り額が著しくかけ離れている場合には、減点することがある。	数値化しない		

※ 記載の評価点を最高点とする。